

「クラブ研修リーダー」 説明会

— クラブ・レベルの研修の充実のために —

国際ロータリー第2840地区
2008-09年度
地区研修委員会
2008. 8. 2

RIは、各RCに「クラブ研修リーダー」(Club Trainer)の任命を推奨しています。

2006年11月RI理事会会合 決定104号
『ロータリー章典』Rotary Code of Policies 8.090



その目的は、クラブ・レベル
のロータリー研修を強化・充
実することです。

クラブ研修の充実は、クラブ活性化とクラブ組織強化の重要要素です。



クラブ活性化を図るため、2840地区は、クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)の検討・導入を各RCに奨励しています。

地区リーダーシップ・プラン(DLP) 2002年より義務的採用

《地区レベル、クラブ・レベルでロータリーを強化・充実する》

DLPの延長計画として…

クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP) 2005年より導入奨励

地区リーダーシップ・プラン (DLP)

➡ **地区研修リーダー**
(*District Trainer*)

クラブ・リーダーシップ・プラン (CLP)

➡ **クラブ研修リーダー**
(*Club Trainer*)

CLPにおける9段階の実行策

1. 効果的なクラブの要素に取り組む長期計画を立案する。
2. 「効果的なRCとなるための活動計画の指標」を使用し、クラブの長期計画と調和した年次目標を設定する。
3. 会員を計画過程に参加させ、ロータリーの活動に関する情報を伝えるためのクラブ協議会を実施する。
4. クラブ役員、会員、地区指導者の間の明確なコミュニケーション(意思の疎通)を保つ。

CLPにおける 9段階の実行策(続き)

5. 一貫した引継ぎ計画を含め、クラブの指導者の継続性を確保する。
6. クラブ委員会構成とクラブ指導者の役割と責務を反映させるべく、クラブ細則を改正する。
7. クラブ会員間の親睦をさらに深めるような機会を提供する。
8. 会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するようにする。
9. **包括的な研修**を立案し、実施する。

CLPにおける 9段階の実行策(続き)

包括的な研修とは

- **クラブ指導者が地区研修会合**に出席する。
- **新会員のために一貫したオリエンテーション**を定期的実施する。
- **現会員のために継続的教育の機会**を提供する。
- **全会員が指導力育成プログラム**を受けられるようにする。

CLP導入状況についてのアンケート 集計結果（2008年3月PETSにて）

A. 導入済み	34クラブ(72%)
B. 導入準備中・予定あり	7クラブ(15%)
C. 導入予定なし	6クラブ(13%)

* 委員会構成を見直し変更したことをもって「導入」とする。

- 昨年3月時点では、導入済みは24クラブ(51%)であったので、この1年で、10クラブが新たにCLPを導入したことになる。

CLP導入状況についてのアンケート集計結果（2008年3月）

〈導入内容〉（導入済みと答えたクラブ）

①長期計画の立案	5
②年次目標の設定	5
③クラブ協議会での情報提供	13
④クラブ内および地区・クラブ間の意思疎通	6
⑤クラブ指導者の育成と継続性の確保	6
⑥委員会構成とクラブ細則の変更	34
⑦親睦の機会	16
⑧奉仕プロジェクト・委員会活動への積極的参加	14
⑨包括的な研修	6

包括的な研修を計画・実行することが、**クラブ活性化の突破口**になります。

包括的な研修の計画・実行は、**クラブ会長とクラブ研修リーダー**の責務です。

クラブ会長とクラブ研修リーダー

会長が、その年度のクラブの**代表者**です。会長は、クラブの指導者として、クラブと理事会の**会合の議長**を務め、ロータリーの奉仕プログラムの推進を**監督**します。

クラブ研修リーダーは、

- ① **会長年度**のクラブ研修を充実し、年次目標の達成を**支援**します。
- ② **長期的な視野**で、会員の指導力開発を**推進**します。（指導者の育成と継続性の確保）

*「ロータリー情報委員会」の任務

- 会員候補者にRC会員の特典と責務に関する情報を提供する。
- 会員にあらゆるレベルのロータリーの歴史、目的、活動に関する情報を提供する。
- 入会してから最初の1年間、新会員のオリエンテーションを監督する。

CLP以前の「推奨RC細則」第8条 委員会の任務

クラブ研修リーダー

任命 クラブ会長エレクトが、次年度のクラブ研修リーダーを1名任命する。他の役職と兼任も可。

任期 クラブ研修リーダーの任期は1年。連続で就任できる任期は3期まで。

資格要件 資格は特に要しないが、研修・教育の技能を持ったパスト会長、理事会メンバー、ロータリー情報委員会委員長などが望ましい。

クラブ研修リーダー

任務および責務

1. クラブの年間研修計画を立案し、実施・監督する。
2. クラブ研修リーダーは、すべての研修ニーズが満たされるようクラブ理事会および各種委員会と協力する。
3. 支援とアイデアを得るために、地区研修委員会、クラブを担当するガバナー補佐、地区ガバナーと協力する。
4. 「クラブ指導力育成セミナー」を計画・実施する。

「指導者育成プログラムは、ロータリアンが地域社会や家庭、事業においてさらに貢献できるよう、個人的な成長を促し、指導力を磨くものです。このプログラムは会員を維持するための素晴らしい方法です」

アーヴィン J. 「ソニー」ブラウン
2006-09年度指導力育成委員会委員長
RI元副会長

クラブ指導力育成セミナー

目的

クラブ会員の指導力(*the personal leadership skills*)を開発することで、職業における日々の仕事を充実させ、将来のクラブ指導者を育成すること。

主催者

クラブ研修リーダー、クラブ会長
(ガバナー補佐、地区研修委員会が支援する)

参加者

セミナーのテーマに関心のある、または指名された会員

クラブ指導力育成セミナー

推奨されるテーマ (RIの提示)

- コミュニケーションの技能
- 指導のスタイル
- ボランティアを指導し、動機づける方法
- 個人(メンター)指導
- 時間管理
- 目標の設定と責任の分担
- 長期計画の立案
- 倫理と四つのテスト
- 合意(コンセンサス)の構築
- チームワーク

クラブ指導力育成セミナー

推奨されるテーマ(2840地区では……)

- クラブのビジョン(あるべきクラブ像)づくり
- 効果的な広報
- 国際奉仕・新世代奉仕プログラム
- ロータリー財団・米山奨学会のプログラム
- ロータリーの奉仕理念、職業奉仕
- 地域問題
- 国際ロータリー年次テーマ・強調事項
- その他

研修企画立案と実施に当たって

1. ニーズの調査

- ①クラブとしての目標
- ②会員が望んでいること

2. 評価(アセスメント)

参加者にアンケートを実施し、今後の計画に反映させる。

3. フォローアップ

実施後、個人指導(メンター)やフォロー研修(半年後、1年後)を計画する。

「指導力育成 プログラムを始めるための手引き」RI資料(250-JA)

クラブ研修リーダーに必ず参加していただきたい主な地区行事

8月2日(土) 新会員セミナー(本日)

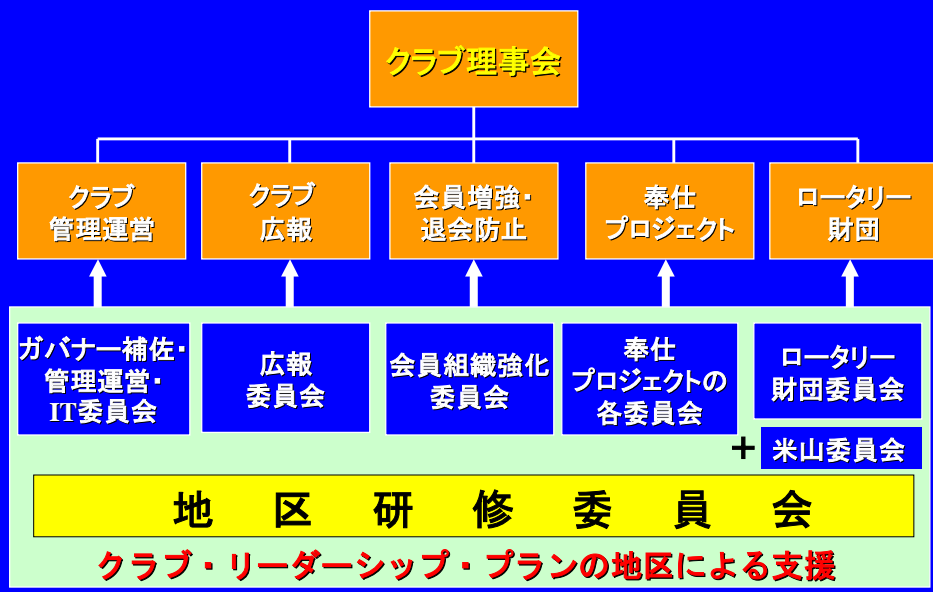
9月6日(土) 四大奉仕セミナー

11月7日(金) 地区指導者育成セミナー

11月8日(土) 地区大会

2009年5月16日(土) 次年度地区協議会

クラブと地区組織



松倉年度 地区研修委員会

委員長	地区研修リーダー	清 章司 PG
副委員長		森田 均 PG
副委員長		曾我 隆一 PG
委員	管理運営委員長	本田 博己
委員	世界社会奉仕・友情交換委員長	大島 雅彰
アドバイザー		高木貞一郎 PG

担当副幹事： 茂木 龍治、峯岸 正典

卓話・研修 出前サービスのご案内

目的は、地区内ロータリークラブに最新の正しい「ロータリー情報」を伝達すること。ロータリーの理念と実践に関する認識を深める機会を提供すること。

【サービス内容】

「ロータリー情報」の各個別テーマに造詣の深い地区指導者を各クラブ（または分区・グループ単位）の要請に応じて派遣する。

*** 例会プログラムや魅力的なクラブづくり、クラブ指導力育成研修等にご活用ください。**

卓話・研修出前サービス メニュー

1. **ロータリー・カレンダーによる特別月間の卓話 講師派遣**
 テーマ該当地区委員長（または委員・カウンセラー、米山奨学会は、理事・評議員も）が対応する。
2. **「職業奉仕」「ロータリー理念」の卓話 講師派遣**
 地区研修委員会委員（PG）中心に対応する。
3. **クラブ個別CLP導入ガイダンス**
 管理運営委員会が対応する。
4. **「クラブ指導力育成セミナー」講師派遣**
 研修委員会が対応する。
5. **その他 クラブのニーズによる依頼**

国際ロータリー第2840地区 2008-09年度
 テーマ別 派遣講師一覧

	テーマ	講師名	クラブ
A	奉仕プロジェクト		
A-1	青少年交換	小暮 高史	館林
A-2	世界社会奉仕・友情交換	大島 雅彰	富岡中央
A-3	インターアクト	下井田 秀一	桐生西
A-4	ローターアクト	栗原 博	太田
A-5	ライラ	田中 和彦	富岡中央
B	ロータリー財団		
	研究グループ交換(GSE)	高木 貞一郎 PG 森田 均 PG 内山 均	館林 渋川 前橋東
C	米山記念奨学会	高木 貞一郎 PG 横山 公一 PG 中繁 基	館林 沼田 館林西
D	ロータリーの友(雑誌)	坂内 光政	前橋
E	職業奉仕・ロータリー理念	清 章司 PG 森田 均 PG 曾我 隆一 PG	藤岡 渋川 前橋
F	ロータリー文庫 会員増強(会員組織強化)	曾我 隆一 PG 津久井 義孝 PG 横山 公一 PG 担当のガバナー補佐	前橋 太田 沼田
G	広報・オンツ・ハーミンガム	佐藤 修	高崎南
H	クラブ活性化・CLP	本田 博己 管理運営委員会委員	前橋
I	IT・ホームページ	谷田川 敏幸	館林
J	危機管理・RI水対策支援	森田 均 PG	渋川
K	規定審議会立法案・ RI標準率向上大綱	丸野 幸 PG	桐生西
L	クラブ指導力育成	地区研修委員会	
M	その他・全般	吉野 一郎 PG 重田 政信 PG 関口 隆 PG 山崎 學 PG	桐生 高崎北 前橋西 高崎北

智慧の共有

地区ホームページに「クラブ研修リーダーのページ」を開設します。
貴クラブ独自のクラブ研修のプログラムやテキストを公開して共有化しましょう。

松倉G事務所のサイト <http://www.rid2840.jp/matsukura/index.html>

Rotary International District 2840
 2008-2009
 松倉紘洋ガバナー事務所
 KOYO MATSUKURA GOVERNOR OFFICE

What's New

- ※古い画像が表示される場合があります。更新ボタン等で更新してご覧下さい
- New 2008/07/14 ハイライトよねやま101号がアップされました。
- 2008/07/01 月報7月（創刊）号をアップしました。
- 2008/07/01 ガバナーブログを開設しました。
- 2008/07/01 ガバナーが日常の出来事を経ります。
- 2008/07/01 ガバナーメッセージをアップしました。
- 2008/07/01 松倉紘洋ガバナー事務所公式サイト開設しました。
- 2008/06/24 ガバナー公式訪問日報表、主要行事予定表を更新しました。
- 2008/06/01 ガバナーエレクトメッセージをアップしました。
- 2008/06/01 松倉紘洋ガバナーエレクト事務所公式サイト開設しました。

クラブ研修リーダーの皆様への お願い

1. クラブ研修の体系と長期計画づくり
2. クラブ研修の仕組み定着のため、
2～3年の任期継続を。
3. クラブ組織図に明確な位置づけを。